

【優秀賞】

【透明な水の価値】

設楽町立津具中学校 二年 長坂 青依

私たちは、毎日当たり前のように無色透明できれいな水を飲んでいますが。「水」と言われると、たいいていの人は透明な水を思い浮かべるのではないのでしょうか。しかし、透明な水を思い浮かべることができない人もいます。水が原因で苦しんでいる人がいるのです。このことをだれもが知る必要があると思います。

水に関わる問題には、様々な種類があります。その中の一つに、水不足があります。水不足の原因として挙げられるのは、主に水の使用量の増加、水源の破壊や汚染です。これらが原因で、世界で安全な飲み水の確保できない人は数多く、二〇五〇年には世界人口の半数以上にのぼる五〇億人が苦しむという予測がされています。安全な水を確保できない国の子どもたちは、汚れた川の水をそのまま飲んでしまいます。そうすると、人はどうなると思いますか。体調が悪くなったり、病気になったりします。亡くなってしまった子どもたちも数多くいます。

今は、水で苦しむ人たちのもとへ行き、助ける団体があります。そして、医療で病気の人などを助けています。ですが、どれだけ医療で病気の人を治しても、水がきれいにならなければ、また同じことを繰り返してしまいます。そこで、この団体では、給水所を設置し、安全な水を提供しています。しかし、それだけでは改善しきれない汚染された水は山ほどあります。このように深刻な問題が起きていることを知ってほしいのです。

私は、去年の五月に河川清掃に参加しました。もともと、私が住んでいる地域の川は、とてもきれいだと思っていました。しかし、河川清掃では多くのごみが見つかりました。いつもきれいだと思っていた川は、地元の学生や地域の人々がきれいにしてくれていたおかげだと分かりました。きれいな川を維持するためには、人々が努力していく必要があります。透明な水は、当たり前にあるものではありません。人の力によっ

て成り立っているものだと思います。一人一人が水を大切にすると心がければ、対策につながります。普段の生活で水を使いすぎないことや、川に汚れた水を捨てないことなど、見直す部分はたくさんあります。それらのことは、少しの意識で、少しずつ変えていくことができます。私も、日常で使う水について、見直ししていきたいです。

さて、水という言葉から想像する情景は、全ての人が同じものではありません。それは、住んでいる環境によって水のきれいさが違うからです。私たちは水道を使います。水道から出てくる水は、ダム湖で貯えられた水です。しかし、ダム湖の水は決してきれいな水ではなく、ほこりや砂、微生物などが混ざっています。そのため、ダム湖の水は浄水場でろ過され、消毒が行われます。そして、きれいになった水は、水道管を通り、私たちのもとへと運ばれてきます。

一方、水に関する問題に苦しんでいる人々は、私たちと同じ水は想像しないのではないのでしょうか。私は、汚れた水を飲みたいから飲んでいるのではなく、それしかないから飲んでいるのだと思います。本当はもっときれいな水が飲みたいはずですが、だからこそ、水をきれいに保つためにも、一人一人が水を大切にしていかなければならないと思います。世界中の人がきれいな水を飲んでいるわけではありません。浄化されたきれいな水には、とても大きな価値があると思います。そして、このきれいな水は世界中の人が平等に与えられるべきだと思います。

私は、日常生活の中に水があるのは当たり前で、どこの国でも同じだと思っていました。しかし、きれいな水があるのは当たり前ではなく、水は生きていく中でとても大事なものだと感じました。これからは、水があることに感謝し、大切に使うと思いました。